

安中市 議会だより



◆発行日 令和3年10月26日 ◆発行 安中市議会 ◆編集 安中市議会報編集委員会 ◆印刷 碓氷印刷株式会社



崇台山麓「里山の花畑」に咲くセンニチヨウ

令和3年安中市議会第3回定例会は、9月1日から9月22日までの22日間の会期で開催されました。この定例会に市長から提出された議案は、人事案件や条例の一部改正、令和2年度決算関係など21件でした。

また、委員会提出議案として会議規則の一部改正、議員提出議案として意見書案4件が提出されました。

定例会のあらまし

- ◇1日〓本会議 会期の決定、議案20件を上程(内3件を即決)。
- 決算審査特別委員会を設置し、議案を各委員会に付託。
- ◇6・7・8日 〓 決算審査特別委員会
- ◇10日〓総務文教常任委員会
- ◇13日〓福祉民生常任委員会
- ◇14日〓経済建設常任委員会
- ◇16・17日〓本会議 一般質問
- ◇22日〓本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。議案1件を追加上程。市長提出議案18件を可決。委員会提出議案1件及び議員提出議案4件を可決。閉会。



今定例会における一般質問は、9月16日と17日に行われ、11名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。

質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

PCやスマホでも

議会をご覧ください!

次の定例市議会は、11月30日～12月14日までの予定です。



むしやうこ
武者葉子
(公明党)

養育費確保のための支援制度導入・女性の視点からの防災、減災の推進について

市の相談体制について

問 DVや離婚などの相談体制は。

答 専門の相談員を配置し電話や

対面で相談を行っています。

問 どのような支援に繋がっているのか。

答 相談内容によっては、手続きに同行し、自立支援や法的支援を行います。

養育費支援事業について

問 母子世帯の年収は約200万円

円で、76%が養育費を受け取れない。生活困窮の家庭へ支援事業を実施する自治体があるがどのように把握しているか。

答 養育費に関する調停申し立て費用や公正証書作成費用の補助、民間保証会社との養育費保証契約の保証料を助成するなど、事業を行っている自治体は全国で約40あります。

問 ひとり親家庭の生活支援のため、県の司法書士会からも求められているサポート制度を導入

する考えは。

答 コロナ禍でもあり、さらなる支援体制の導入について検討を

すすめます。

災害時の本市の対応について

問 男女共同参画の視点からの防災・減災ガイドラインが策定されているが、今後の活用は。

答 自主防災組織等への女性参画の促進を働きかけ、多様なニーズに対応できる備蓄物資の整備や避難所の運営を図り、防災・減災対策の推進に努めます。



子ども課の相談窓口



新型コロナウイルス感染症対策・平和行政について

新型コロナウイルス感染症の感染者の自宅療養について

問 市内陽性者が今年7月下旬から9月12日までに1000人増に。国は自宅療養を拡大の方針。市民の自宅療養者の現状は。

答 9月7日現在、県内自宅療養者は338人でした。県では、市町村別の療養状況は公表していません。

問 県では、自宅療養を減らしていくと明らかにしているが、医療療養体制は、本来迅速対応が基本。軽症、無症状でも急激に病状が進むこともあり、市民の自宅療養に対する不安の声は当然。市はどう考えるか。

答 県の市長会を通じて「安易な自宅療養を避けることへの配慮」を要望しました。

問 ワクチン接種予約停止の検証について

問 6月末に、市は64歳以下のワクチン予約を停止したが、市民



ワクチン集団接種会場（文化センター）
接種後経過観察場所

からはなぜ他市に譲ったのか、結果とすれば、6月10日には接種体制の増加発表もあり、調整が早すぎたのではないかと等声がある。検証すべきでは。

答 高齢者のワクチン接種計画では、5月初め時点では、8月末期限のワクチンが使用しきれない可能性などから、県に調整を依頼しました。融通した後、ワクチン供給が突然減少しました。その他、平和行政について4項目を質問しました。

ワクチン供給が突然減少しました。その他、平和行政について4項目を質問しました。



子育て環境の充実・SDGs（持続可能な開発目標）について

問 男性の育児休業取得促進について

問 本市男性職員の取得状況は。

答 平成30年度まではいまませんでしたが、令和元年度に3名、令和2年度に1名です。

問 取得向上に向けた取り組みは。

答 制度周知を図り、現に取得した職員の声を通じて男性職員の育児や家事を担う役割意識の高揚に努めます。また、職員が安心して取得できるよう代替職員を確保するとともに、周囲の職員にもワークライフバランスの実践を推進します。

問 イクボス宣言について

問 市長をはじめ、各部署の職員リーダーのイクボス宣言は有効と思うが。

答 所属長は引き続き休暇、休業を取得する職員を支援する環境を整えることとしており、仕事と私生活の両立、充実が図

られるよう、職員の意識改革と働きやすい職場環境の形成に努めていきます。

問 SDGsの取り組みについて

問 目標達成に向けた実施計画は。

答 「第2期安中市まち・ひと・しごと創生総合戦略」で各施策にSDGsのゴールを設置し、具体的な行動に移していきます。

問 条例化する考えは。

答 市が条例化することにより、市民の皆様やさまざまな関係者にお伝えすることは意味があることと考えますので、有効性や必要性について検討します。



安中市子育てガイドブック



かない ひさお
金井久男
(日本共産党安中市議員)

学校教育・農業振興について

児童の心のケアについて

問 昨年の新入生は、6月開校後互いに話も遊びもできなかつたと聞く。社会性の育成指導はどうだったのか。

答 新入生などは、集団生活、学習に順応するまで時間を要したと聞きます。担任も配置された支援員も重点的に低学年担当にして児童の心のケアに努めてきました。

支援員の増員について

問 コロナ禍で現場の教職員の業務は増えているが、市費での支援員の配置を増やすべきでは。

答 感染予防対策を行うことで、大幅に業務が増えました。昨年度は県費学習指導員が全校に配置されました。今も要望が出されています。

ALITの見直しについて

問 今年8月以降は、アメリカ人女性1名になっている。今後の計画は。



令和3年度限りで閉校となる、九十九小学校

答 今後は9月1名、10月3名、11月1名が来日予定であり、残り6名は調整中です。

細野原南部土地改良事業について

問 後継者がいると答えた方が13%いる。「作りやすい農地に整備して子や孫に遺したい」といった声もある。意欲のある地権者に依拠した新たなスタートが肝心だが市の考えは。

答 協議会役員の方々を中心に、意欲のある農家で話し合い、方向性を示すものと考えます。



まつもと つぎお
松本次男
(無所属)

小、中学校統合・会計年度任用職員制度について

小・中学校統合について

問 教育委員会の準備経過は。

答 新しい校名の決定と通学区域の変更を行ってきました。また、対象校の児童生徒の通学手段としてスクールバスの購入を予定しています。

問 児童の環境変化への不安解消に向けた取り組みは。

答 3小学校の交流活動を通して不安が少しでも解消できるようにします。また、統合後も子ども達の心情を丁寧に聞き取り、不安感・孤独感・喪失感が生まれないよう配慮し、児童の一体感の醸成に努めます。

問 中学校の統合に向けた課題や解決への取り組みは。

答 2校の教職員で構成する統合準備会が発足、その下に各部会が組織され、それぞれ協議が進んでいます。また、PTA活動の見直しと調整も進んでいます。

問 市として、廃校施設の利活用

を総合的に展開する考えは。

答 「第2期安中市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、地域住民による防犯や防災、まちづくり等の活動を支援し、地域の課題への対応力を持った地域コミュニティを形成することを目指しています。

廃校施設を、地域の皆さんや地域コミュニティが主体となつて利活用することも、活用案の1つと考えます。
その他、1項目を質問しました。



安中市のスクールバス
(写真は既存のもの)



おがわ つよし 剛 (清風クラブ)

防災・減災対策について

国土強靱化地域計画策定について

問 市民や事業者の声を聞く場の設定、素案の策定期間はどうか。

答 市民や事業者の意見聴取は、来年1月を目途に計画の素案を策定し、パブリックコメントを実施予定です。

災害時緊急情報配信サービス事業について

問 防災行政無線の難聴地域の方への利用はどうか。

答 対象は情報収集手段を持たない方ですが、個別受信機が設置されていない旧安中地域等の難聴地域の方を含め検討します。

災害発生時の本市の対応について

問 本庁舎の停電時対応はどうか。

答 自家用発電機3台と電気自動車を活用し電源確保を想定しています。また、災害協定による民間自動車会社からの電気自動車貸与で電源確保を想定します。

問 国の手引では72時間は外部からの供給なしで非常用電源を確保

保する措置が望ましいとある。

問 災害対応拠点となる本庁舎に非常用電源が無い事は問題である。県内12市で設置していないのは本市だけだが必要性は。

答 本庁舎では、先の答弁の通り様々な非常用電源を確保することを想定していますが、設置については引き続き検討します。

問 行政機能の移転訓練はどうか。

答 職員が計画に基づいた行動が実践できるよう、訓練の実施を含め検討します。



本庁舎の停電時に活用する本市所有の電気自動車



こばやし たかつゆき 行 克 (民声クラブ)

新型コロナウイルス感染症拡大防止について

ワクチン接種について

問 7月上旬頃に、他市へワクチンを融通したという新聞報道が出たが、融通した経緯は。

答 当時は国からのワクチンの供給量が確保ではなかったため、医師会と協議し、必要数より多めに要望しましたが、結果的に、要望どおりの数が供給されることとなりました。しかし、その有効期限が8月末と想定半分の以下で、当時の接種計画では期限までに使用しきれない可能性があり、ワクチンを無駄にしてはならないと考え、医師会と再度協議し、県の調整のもと、必要数を残して前橋市に譲渡することとなりました。

問 市内の希望者全員が接種を終えるのはいつ頃になりそうか。

答 国からの安定供給を前提とすると、10月から11月頃と想定しています。

電子図書館について

問 コロナ禍において、電子図書館への関心が高まっている。実

施自治体の現状は。

答 県内では、藤岡市、みどり市、富岡市が、全国では、229自治体(普及率13・3%)が実施しています。

問 導入を検討すべきでは。

答 システム導入には約1千万円かかることや、対応する書籍数も少なく、ライセンス料も高額のため、課題はありますが利点も多いので、調査研究します。



スマホやタブレットで読書ができる電子図書館



おぎ 次雄 (新公会)

公共施設・税収増に繋がる施策について

公共施設の管理計画について

問 安中市公共施設等総合管理計画によれば、維持管理にかかる金額は年間約42億円で更新可能額は約12億円とあるが、個別管理計画の概要については。

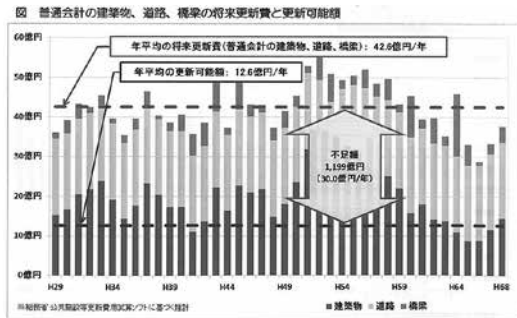
答 限られた財源のなかで施設を長寿命化しながら、維持管理・更新コストの縮減・標準化をし10年間の施設の現状、対策の優先順位の考え方、今後の方針等記載しています。

問 役割の終わった施設や、利用頻度の極端に低い施設についての選別と具体的計画については。

答 施設の築年数や利用者数、施設の必要性を総合的に判断して具体策を検討していきます。

問 廃校となった校舎などの活用にについては。

答 個別施設計画に係るパブリックコメントで活用を望む声もあることから検討していきます。年度ごとの負担を平準化した



安中市公共施設等総合管理計画 (平成29年2月)より

長期の計画について質問しました。

答 危険性の回避等の、物理的観点、機能的、経済的、社会的な観点を総合的に勘案して判断していきます。

問 庁舎などの、新規施設の整備については。

答 約8億円と推計されますが今後の社会情勢や財政状況を踏まえ具体的な金額計上となります。

なかで、インフラ分を除いた一般施設管理の予算化については。



やなぎさわ ひろゆき (清風クラブ)

交通安全対策・農業振興・畜産振興について

児童生徒の通学路の安全確保について

問 通学路の安全確保のために、通学路交通安全プログラムを平成26年に作成し、安全点検を実施してきた。過去5年間の実施状況は。

答 平成28年度は小中学校の合計33箇所、安全点検を行いました。29年度は合計32箇所、30年度は合計34箇所、令和元年度は合計39箇所、2年度は合計30箇所の安全点検を行ってきました。

問 通学路交通安全プログラムの成果と課題は。

答 通学路交通安全プログラムを策定したことにより、通学路安全確保のためのPDCAサイクルが機能するようになりました。多くの危険箇所、グリーンベルトやコーンポストの設置などが進み、安全運転への啓発を行っています。課題は、用地取得が必要な道路や歩道の拡幅など



危険箇所に設置されたコーンポストと路面標示

予算や時間がかかることです。
問 通学路の安全対策は。
答 安全点検を踏まえ、歩車道を分離するガードレールや転落防止柵の設置に加え、注意を促す路面標示や標識の設置などの対策を行ってきました。今後子ども命を守るための効果的な安全対策を実施していきます。
その他、耕作放棄地・遊休農地の有効活用、畜産の臭気対策について質問しました。



かないとみお雄
金井登美雄
(新政会)

太陽光発電施設・営農型太陽光発電施設について

本市の太陽光発電施設について

問 安中市における太陽光発電設備の設置に関する条例が適用となるのは。

答 土砂災害特別警戒区域と設置区域面積が1千平方メートル以上である場合です。また、今定例会で、土砂災害警戒区域内で設置区域面積が500平方メートル以上である場合を加える一部改正案を提案しています。

問 本市における現在までの太陽光発電設備の設置状況は。

答 市の太陽光発電設備の設置に関する条例や地域開発事業指導要綱に該当になったものは65件で、条例によるものは27件、要綱によるものが294件です。

問 これまでの住宅用太陽光発電システムの設置補助件数と補助金額は。



営農型太陽光発電施設の様子

答 平成21年度から補助制度を実施しており、令和2年度までの補助実績数1200基超で補助金額合計1億6634万3千円です。

営農型太陽光発電について

問 農業振興地域における営農型太陽光発電施設設置については。

答 土地改良事業等の施行や農業経営の規模拡大の妨げにならないこと等に留意し一時転用を許可できることとなっています。

問 営農型の普及については。

答 国は営農型の導入を推進するため、今後営農型の申請が増える予想されます。



さとうたかお
佐藤貴雄
(民声クラブ)

現下の人権課題について

新型コロナウイルスに係る人権を守る取り組みについて

問 新型コロナ感染症に関する人権や生活の相談はあるか。

答 生活困窮相談は以前の4倍です。コロナ陽性で失職したり、自己退職した例もあります。

問 生活保護の申請件数に変化は。

答 件数は横ばいですが、コロナの影響による申請もあります。

問 コロナワクチンに関して不正確な情報の流布もあるが対策は。

答 コロナの情報を広報誌やホームページに掲載し、チラシ配布等で提供してきました。

問 妊婦への接種はどうか。

答 妊娠中、授乳中も大丈夫です。パートナーも接種して下さい。

問 子どもの接種はどうか。

答 市独自で注意事項や副反応についてのチラシを配布しました。

ジェンダー平等の推進について

問 パートナーシップ宣誓制度導入で職員研修を行ったか。

答 職員全員に動画配信でLGBTQ基礎研修を行いました。

問 公文書の性別欄見直しは。

答 4年度当初から廃止や記載の自由化等の運用を開始します。

問 アウティングの禁止や他の施策を考えているか。

答 アウティングの禁止は啓発等を、他も対応を検討します。

問 コロナ禍で、女性に負担となる性別役割分担が顕在化したか。

答 男女共同参画の周知や女性活躍推進等の意識改革を進めます。



12歳から18歳向けワクチン案内

一般会計・3つの特別会計及び4つの事業会計決算を認定 令和2年度 一般会計決算

歳入総額 312億5,566万8,299円
歳出総額 299億 221万 3円

令和2年度 特別会計及び事業会計決算

会 計 名		歳入決算額	歳出決算額
安中市国民健康保険特別会計		63億5,301万8,057円	61億6,275万6,647円
安中市後期高齢者医療特別会計		8億1,727万6,236円	8億1,389万8,652円
安中市介護保険特別会計		67億8,992万8,938円	65億6,582万507円
安中市水道事業会計	収益的	13億2,686万2,022円	12億1,789万9,983円
	資本的	2億1,155万4,040円	8億7,531万3,729円
安中市下水道事業会計	収益的	7億9,160万5,467円	6億4,762万9,142円
	資本的	1億7,472万6,480円	5億931万6,863円
安中市病院事業会計	収益的	26億9,971万7,210円	26億2,583万8,753円
	資本的	1億6,655万708円	2億4,264万5,666円
安中市介護サービス事業会計	収益的	3,769万3,791円	4,784万5,169円
	資本的	0円	71万9,500円

決算審査特別委員会

決算審査特別委員会は、市の予算が目的どおり正しく執行され、十分な成果をあげているかなどを詳細に審査するために、議長及び議会選出の監査委員を除く全議員を選任して設置された委員会です。一般会計と3つの特別会計及び4つの事業会計の決算内容について集中的に審査を行いました。

審査の中で行われた一般会計の決算に対する主な質疑は次のとおりであり、それぞれ執行部から回答がありました。

なお、答弁の内容については、紙面の都合により省略させていただきます。

一般会計歳出

【総務費】

- 市職員の退職者と定年延長について
- LGBTQ基礎研修の事業概要と参加者の感想、コロナ収束後の対面での研修実施について

- 職員研修事業自主研究グループの研究テーマと成果について

- 庁用車（電気自動車）と充電スタンドの詳細と使用実績、今後の計画について

- 庁用車（電気自動車）の非常用電源としての活用や市内の充電スタンド設置について

- コロナ禍で市民活動ができない中での指導やより踏み込んだ支援について

- 地域力創造アドバイザー活用事業の令和2年度の成果や事業期間、今後の計画について

- マイナンバーカードの普及率やカード利用、マイナポイント事業期間延長について

- RPA、A-OCRの導入効果とその検証について

- RPA、A-OCR文字認識の精度と今後の委託料の推移、今後想定される事業について

- Web会議の導入について
- お試し移住事業の実績と利用者の感想、移住につながる今後の取り組みについて

- あんなか住まいりー奨励金事業の実績と子ども加算の対象世帯、

- 今後の事業改善について
- 市外からのあんなか住まいりー奨励金事業利用者が安中を移住先と決めた理由について
- 移住支援金事業補助金の事業概要と申請がなかった要因、PR方針について
- 地域おこし協力隊隊員の活動終了後の状況と切れ目ない事業のためのPRについて
- 空家バンクの成約件数とコロナ禍での移住定住応援サイト「あんなか日和」閲覧件数について
- 高齢者免許証自主返納事業補助金の事業目的と返納者の推移について
- 免許返納によるタクシー利用券交付者の年齢と使用率が低い要因について
- タクシー業者への空気清浄機等備品の購入補助や代行業者、輸送業界への支援について
- 細野地区「新たな移動手段」実証実験の経過やコロナ収束後の計画について
- ふるさと納税において前年度比件数が増加し寄付額が減少している要因について
- 街路灯管理事業光熱水費の前年度比減額要因について
- 【民生費】
- 学習援助事業の概要と申込者数、周知方法について
- 就労準備支援事業の概要と成果について
- プレミアム付商品券事業の概要と発行が伸び悩んだ要因、実施結果の公表について
- 福祉医療費が年々減額となっている理由について
- タクシー料金補助金の減額要因とタクシー利用券の新制度、公共交通との兼ね合いについて
- 老人保護措置事業委託費の減額要因と利用者負担額、保護措置の継続について
- 健康増進施設恵みの湯の指定管理移行後の利用者と移行による変化、今後の運営について
- コロナ禍における子ども食堂の活動と活動におけるコロナ対策、補助金の見直しについて
- 児童虐待に関する相談件数とその対応、児童相談拠点の開設や啓発について
- 子育て支援拠点事業混乱からの
- 教訓と当時の初動対応について
- 児童扶養手当支給事業の前年度比減少の要因と法改正の理由について
- 民間保育所新制度開始による市の財政支出の推移と副食費の補助、コロナ対策について
- 市内各学童施設における委託費の違いと人手不足に対する市の支援について
- コロナ禍における学童クラブの負担増に際した協議と学校との連携について
- 生活保護世帯の推移とコロナ禍の影響について
- 【衛生費】
- ヒトパピローマウイルス予防接種への市の考え方について
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業の現状について
- 骨髄移植ドナー助成事業開始後からの助成件数の累計とドナー制度の啓発について
- 赤ちゃん応援給付金給付事業の概要について
- 乳幼児健康診査事業のコロナ禍による影響と未受診の乳幼児へのフォローについて
- エコバッグ配布の経緯と配布時期への意見について
- 猫の不妊・去勢手術費補助金の概要と予算見直し、地域猫活動への支援について
- 公害対策事業の進捗について
- ペットボトル等回収事業の市民からの苦情とペットボトル回収機の整備、事業の今後について
- ごみ袋販売報償金の概要とごみ袋値上げの考え、市民協力にながる市の取り組みについて
- 【労働費】
- 勤労者協議会補助金の減額理由と各地域の勤労者協議会への補助について
- 松井田駅・西松井田駅駐車場の修繕内容と今後の整備予定について
- 【農林水産業費】
- 営農型太陽光発電の詳細と現状、一時転用審査や営農状況の確認について
- 中山間地域等直接支払事業の概要について
- 令和2年度認定農業者認定件数と目標について
- 養蚕振興対策事業の令和2年度

実績と製系産業の活用について

- 蚕系農家の現状と今後の見通しについて

- 農業次世代人材投資資金の現状と対象者について

- 農地集積交付金の集積規模と件数について

- 豚熱（CSF）の現状と市の対策、市内発生時の対応について

- 多面的機能支払事業の前年度比減額要因と見直しについて

- 竹林処分使用される薬剤の見直しについて

- 有害鳥獣捕獲数の推移とクマをはじめとする鳥獣に関する情報の発信について

- 森林環境譲与税基金積立金の活用方法について

- 森林環境譲与税基金積立金の市町村と都道府県の使い分けについて

- 森林経営管理事業の意向調査実施地区と今後の計画について

【商工費】

- コロナ対策施策の成果と補助対象基準、ニーズの把握について

- 企業誘致への取り組みと達成率、今後の対策について

- 市内撮影映画の上映概要とロケーションサービスの実績、市の協力体制について

- モンベルフレンドエリアの取り組みと今後の事業展開について

- 市観光機構補助金の事業分析と補助基準について

- 安中おもてなしキャンペーンの宿泊業者数と成果、コロナ禍による影響について

- 八風平キャンプ場の来場者増の要因と市民利用、市内観光につながるPRについて

- DMO推進事業の事業分析とハード面での整備、市民への浸透施策について

- 碓氷峠の森公園事業のコロナ禍による影響とイベント等の効果について

- 碓氷峠の森公園事業のコロナ禍による影響とイベント等の効果について

【土木費】

- 通学路整備の事業概要と整備箇所、今後の整備計画について

- 橋梁維持費繰越明許の内容と今後の計画について

- 築瀬沢川改修工事の内容と現状、事業効果と今後の計画について

- 土地利用に関する都市計画見直し事業による計画見直し箇所と

内容について

- 都市公園施設長寿命化工事の実施箇所と工事内容、計画期間と計画終了後の対応について

- コロナ禍による市営住宅家賃への影響について

- 住宅リフォーム事業費補助金の実績金額が減少傾向にある理由と制度見直しについて

- 防火栓新設の目標と防火水槽解体の計画について

- 防火水槽解体の詳細と解体後の備えについて

- 福祉避難所連絡協議会の設置とその役割、専門家を交えた意見交換への考えについて

- 災害対応ガイドブックの改正内容と市民への啓発、防災アプリとの連携について

- 防災行政無線個別受信機の現状と防災ラジオの検討について

- 教員等の労働時間超過の実態について

- スクールソーシャルワーカーの現状と活用、配置について

- 不登校児童生徒対策事業の適応

- 指導教室職員と、ICT対応について

- 細野小学校と西横野小学校、松井田北中学校の今後と旧安中地区の学校統合について

- 英語教育指導事業の現状と今後の対応について

指導教室職員と、ICT対応について

- コロナ禍による学校教育への影響と生徒への精神面でのケア、コロナ対策について

- GIGAスクール事業の児童間格差の現状と対応について

- GIGAスクールサポートの現状について

- 情報機器整備の内容とモバイルルーター通信費の負担、オンライン授業の可否について

- 修学旅行キャンセル料の詳細と小学校修学旅行の変更内容、その経過について

- 新島学園高等学校設備費補助金の内容と他市類似事業、補助金の必要性と検証について

- コロナ禍による市民活動への影響について

- 社会教育振興事業各補助金の執行状況と各団体との意思疎通について

- 社会教育振興事業各補助金の執行状況と各団体との意思疎通について

- 社会教育振興事業各補助金の執行状況と各団体との意思疎通について

- 社会教育振興事業各補助金の執行状況と各団体との意思疎通について

- 社会教育振興事業各補助金の執行状況と各団体との意思疎通について

- 社会教育振興事業各補助金の執行状況と各団体との意思疎通について

- 社会教育振興事業各補助金の執行状況と各団体との意思疎通について

【令和2年度決算 一般会計歳出の内訳】

※1万円未満切り捨て

1款 議会費	2億1,257万円	7款 商工費	7億4,045万円
2款 総務費	82億1,235万円	8款 土木費	22億2,577万円
3款 民生費	92億6,028万円	9款 消防費	9億2,776万円
4款 衛生費	22億2,778万円	10款 教育費	25億1,209万円
5款 労働費	2,539万円	11款 災害復旧費	1,925万円
6款 農林水産業費	5億7,789万円	12款 公債費	29億3,519万円

- 学校給食費滞納の現状と給食費徴収方法、未納者への対応について

- 給食費全学年無償化への見通しについて

【公債費】

- 公債費の今後の見通しについて

【一般会計支出全般】

- 不用額が多額になっている理由と未執行事業の検証、コナ収束後の行政サービスのあり方について

一般会計歳入

一般会計反対討論

一般会計賛成討論

- 法人市民税減額の要因について
- 軽自動車税環境性能割増額と環境性能割交付金増額の要因について
- 地方交付税交付金の令和2年度の実態について
- 教育使用料減額の要因について
- 財政調整基金繰入金の運用状況と適切な基金残高について

- 市税収入全体で約2億円の減額ですが、中でも増えているのが地方消費税交付金22・75%増の12億8300万円、法人事業税交付金2億円余など、新たな交付金として伸びていることは、国民の消費経済に的を絞った増税路線が垣間見える決算となりました。
- 「子育て支援拠点整備事業」の工事の遅れによる遅延損害金の支払い問題で2度の補正予算が修正される異常事態がありました。
- 市民には施設の全面使用に大きな迷惑をかけました。契約等で適切な対応能力の構築を求めます。
- 私どもは昨年度から3度、市内の様々な事業所、商店、保健所などを訪問し、実態と要望をお聞きしてコナ感染症対策について、執行部へ要望書を提出してきましたが、給付金支給の売り上げ減少率、基準50%という数値は高すぎます。事業が安心して継続できる十分な補償によって、感染症の収束を図ることが肝心です。



令和2年度の一般会計は、歳入において市税、地方交付税は減収したものの、国庫支出金は大幅に増加し、歳出では新型コナウイルス感染症対策などが、大幅に増加し、実質収支額を11億6900万円余りとし、財政調整基金による調整機能を発揮し、効率的な財政運営に努めた結果であると評価します。

主要な事業では、新型コナウイルス感染症対策として、公共施設等の感染防止対策をはじめ、子育て世帯への給付金や事業継続給付金など、経済対策も効果を上げています。また、西毛広幹道安中工区も開通し、沿線への企業誘致等にも期待するところです。

今後の財政運営は、社会保障関係費が増加する一方、法人市民税の税率引下げ、新型コナウイルスの影響などにより、歳入が減少する厳しい状況が予想されるため、事務事業の見直しを積極的に行い、歳出削減に取り組むよう要望します。

令和3年第3回定例会 議員個人の賛否結果一覧表

※賛否の分かれた議案のみ掲載しています。その他の議案は、全員賛成で可決されました。

議案名	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	結果
	議員名	金井久男	櫻井ひろ江	松本次男	金井登美雄	長嶋陽子	武者葉子	小林克行	佐藤貴雄	小林訂史	遠間大和	壘次雄	巽久男	高橋由信	柳沢吉保	小川剛	柳沢浩之	今井敏博	吉岡完司	奥原賢一	田中伸一	
議案第74号 安中市固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決
議案第75号 安中市市税条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決
議案第76号 安中市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決
議案第77号 安中市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決
議案第78号 安中市における太陽光発電設備の設置に関する条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決
議案第79号 財産の取得について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決
議案第80号 訴えの提起について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決
議案第81号 令和2年度安中市一般会計歳入歳出決算認定について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	認定
議案第82号 令和2年度安中市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	認定
議案第83号 令和2年度安中市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	認定
議案第84号 令和2年度安中市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	認定
議案第85号 令和2年度安中市水道事業会計剰余金処分及び決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決及び認定
議案第86号 令和2年度安中市下水道事業会計決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	認定
議案第87号 令和2年度安中市病院事業会計決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	認定
議案第88号 令和2年度安中市介護サービス事業会計決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	認定
議案第89号 令和3年度安中市一般会計補正予算(第5号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決
議案第90号 令和3年度安中市介護保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決
議案第91号 令和3年度安中市一般会計補正予算(第6号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決
議会議案第3号 安中市議会会議規則の一部を改正する規則について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決
議会議案第4号 シルバー人材センターに対する支援を求める意見書(案)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決
議会議案第5号 出産育児一時金の増額を求める意見書(案)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決
議会議案第6号 選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書(案)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決
議会議案第7号 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方財源の充実を求める意見書(案)		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	○	可決

※議長は、採決に加わらないため「-」としています。

【○：賛成 ×：反対 除：除斥 欠：欠席】

第3回定例会 人事関係議案

人権擁護委員の任期満了に伴う推薦について、意見を求められましたので、これに同意しました。

●人権擁護委員

板鼻

廣神 幸子

松井田町八城

武者 寿子

第3回定例会 人事関係以外の議案

- 安中市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について
- 安中市固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例について
- 安中市市税条例の一部を改正する条例について
- 安中市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

- 安中市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

- 安中市における太陽光発電設備の設置に関する条例の一部を改正する条例について

条例による抑制区域に、砂防三法により指定された区域と自然公園法により指定された区域を追加する等の一部改正をするものです。

●財産の取得について

学校統合による遠距離通学児童の通学条件を緩和するため、スクールバス3台を購入するものです。

●訴えの提起について

- 令和3年度安中市一般会計補正予算（第5号）

- 令和3年度安中市介護保険特別会計補正予算（第1号）

- 令和3年度安中市一般会計補正予算（第6号）

新型コロナウイルス感染症の影響で事業収入が減少した事業者に対する「安中市事業者サポート給付金」の対象者と給付額を拡充する追加支援のための経費等により、予算を追加補正するものです。

委員会提出議案

- 安中市議会会議規則の一部を改正する規則について

女性をはじめとする多様な人材の市議会への参画を促進するため、本会議や委員会への欠席事由として育児、看護、介護等を明文化するとともに、出産について産前・産後期間にも配慮した規定を整備する等の一部改正をするものです。

請願・陳情

皆様から提出されました請願の審査結果は、次のとおりです。

●継続審査となったもの

- 「地すべり防止区域」及び「土砂災害警戒区域」の太陽光発電所設置開発の安全確保に関する請願

意見書案を可決

意見書とは、地方自治法に定められているもので、国や県などに対し、地方議会が文書で意見具申をすることができるものです。

今定例会には、4件の意見書

(案) が提出され可決されました。
《可決された意見書》

- シルバー人材センターに対する支援を求める意見書(案)

- 出産育児一時金の増額を求める意見書(案)

- 選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書(案)

- コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実に求める意見書(案)

可決されました意見書は、内閣総理大臣をはじめ、国会及び関係省庁に送付しました。



庁舎建設等特別委員会報告

本委員会は、市民の信頼と安心に配慮することのできる市庁舎建設の確立に寄与することを目的とし、令和元年12月13日に設置されました。

本委員会は22回の委員会を開催し、新庁舎建設について多角的に調査研究・協議してきました。

また、群馬県富岡市庁舎について庁舎建設の先事例を視察することにより、先進的な取り組みや課題について研究しました。さらに、外部講師による講演会を開催し、新たな視点や知見を積極的に取り入れてきました。

約1年9カ月間にわたり、このような調査を実施し、協議してきた結果として「新庁舎の必要性」「新庁舎の建設位置」「新庁舎の建設手法と財源」「既存施設の活用」「新庁舎の規模及び機能」の5項目について、提言を取りまとめ報告しました。

そして、この調査報告をもとに

新庁舎建設等に関する要望書をまとめ、老朽化が進み大規模地震発生時には倒壊の恐れがある庁舎を、防災・被災時拠点として、さらには市民の皆さんの利便性向上につながる本市拠点としてふさわしい庁舎へ一刻も早く建替えるための取り組みを推進することを、市長へ要望しました。

本委員会解散後も、引き続き議会として新庁舎建設へ向けた市の取り組みを点検、検証してまいります。



庁舎建設等特別委員会視察の様子

議会の映像配信

議会（本会議）の様子をご自宅のパソコンやお手持ちのスマートフォン・タブレット端末からもインターネット中継でご覧いただけます。過去の議会映像もインターネットの録画中継で見ることができます。映像配信は安中市のホームページ、安中市議会の議会中継へアクセスしてください。



このコードからも安中市議会のホームページにアクセスできます。

次の定例会（予定）

次の定例会市議会は、11月30日から12月14日までの15日間の会期で開催される予定です。

- ◇ 30日 ≡ 本会議 開会 議案の上程等
- ◇ 9日 ≡ 本会議 一般質問
- ◇ 10日 ≡ 本会議 一般質問
- ◇ 14日 ≡ 本会議 委員長報告 採決等、閉会

編集後記

令和3年第3回定例会は、緊急事態宣言の中で、新型コロナウイルス感染症予防対策をしっかりと行ってきたうえで開催されました。今回は、決算審査特別委員会が設置され、令和2年度の決算について活発な議論が行われました。また、一般質問は、長時間の密閉空間を避けるために質問時間が10分短縮となり、11名の議員が質問に立ちました。コロナ禍で、傍聴は自粛されていますが、皆様は、この紙面により、少しでもわかりやすくお伝えできるように努力していきます。そして、また一日も早いコロナ収束を願い、ともに乗り越えていきたいと思っております。（長嶋）

連絡先	
安中市役所	議会事務局宛
☎ 382-1111	内線 1349番
編集委員	
◎柳 浩之	◎松本 次雄
◎長嶋 陽子	◎小林 克次
◎櫻井 ひろ江	◎小島 雄
◎金井 登美雄	◎松本 和
◎遠間 大和	